

液体窒素 使用上の注意

2011.5.11

注意

- ・ホースやバルブは皮手袋で操作し、素手で触らないこと。
- ・部屋のドアを開けて換気をする事。
- ・「(2) 液体取出弁」のみを使用し、他のバルブは触らないこと。
- ・フレキシブル・ホースに無駄な負荷をかけないこと。特に汲み出し後は硬くもろい状態なので丁寧に扱うこと。

連絡, 情報交換

- ・メーリング・リスト (ML) を活用ください。「ln2@syst.bio.konan-u.ac.jp」へ登録したアドレスから送信すれば、全員に着信します。

容器

- ・汲み出し時には、基本的には専用の容器を使用すること。
- ・液体窒素が溜まりにくい容器を用いると、単価に関係するので使用しないこと。

残量

- ・残量がゼロの状態になって、次の使用者に迷惑がかからないように、最大の注意を払うこと。
- ・容器上部にある残量計の黄色のフロートが半分よりも下になったら、十分な残量がない場合が多いので、発注を行うことにします。
- ・神戸サンソへの発注は指導教員、あるいは学生が教員の代理として行ってください。「甲南大学 理工学部 生物学科の発注で、液体窒素 119 kg を 1 本、西校舎 14 号館 3 階に納入して欲しい」旨を伝えること。納入の日程を確認し、ML で連絡をすること。電話発注の翌日の夕方までに納入されることが多い。

使用簿

- ・使用簿ファイルを印刷して使うこと (<http://syst.bio.konan-u.ac.jp/other/index.html>)。
- ・気になるようなことなどは、メモとして残し、必要に応じてMLで連絡すること。

参考

- ・液体窒素：沸点-195.8℃； 比重 0.808(-195.8℃)
- ・満量：119 kg
- ・連絡先：神戸サンソ 078-453-0081